



グラフかごしまを購読して

グラフかごしまの定期購読の歴史は古く、昭和48年から。

それまで一部55円で希望する方に読んでいただいていたが、地元鹿児島だけでなく県外からの購読申し込みが増えたことで「この際新年度の四月から、年ぎめの購読をされることをおすすめします」と、前年度の2月号から呼びかけを始め定期購読が始まりました。当時の定期購読料は年間660円。毎月、鹿児島の情報をお届けしていました。

現在、グラフかごしまは官公庁や金融機関、県内各図書館などにお送りし、多くの方に読んでいただけるよう努力しております。また、以前と変わりなく一部販売、定期購読を行い、鹿児島のさまざまな情報をお届けできるよう取り組んでいます。

今回、定期購読者の方々にご感想をお伺いしました。

定期購読者の声

故郷鹿児島を離れて40年。

グラフかごしまで鹿児島のことを知れるとても懐かしく思います。鹿屋市の出身なので隅の話題はもちろん、鹿児島市内に住んでいたこともあり大体の地理が分かるので、鹿児島市についての記事もおもしろいです。

以前あった、かごしまの昔話が今は掲載されていません。おもしろい記事で郷土が思い出されて良かったので、ぜひ復活させてほしいです。

グラフかごしまの購読は今後も続けていきたいと思っています。

(県外・男性)

郷土のことを知れる貴重な情報源です。

県外に嫁いで45年、鹿児島に帰る機会はありません。そんな折に旅先でグラフかごしまを読んで、私が知る昔の鹿児島からの変化を感じ、もっと詳しく今の姿を知りたくて定期購読を始めました。

薩英戦争やTPPの問題というような、鹿児島と世界との関わり方について取り上げた記事が読んでみたいです。ふるさとを愛する人間として、これからも長く読み続けていきたいです。

(県外・女性)

鹿児島が大好きです。

遠い先祖が鹿児島に住んでいたのかねてから鹿児島のことを意識して生活しています。また、年に一回鹿児島を訪れるのですが、そのときのイベントや話題になっている場所をあらかじめ調べるのにグラフかごしまが重宝します。

全ての記事がおもしろく、興味がないページはありません。グラフかごしまが届くとすぐに読みだすほど、隔月の発行が楽しみです。これからもおもしろい記事を期待しています。

(県外・男性)

鹿児島のことをもっと知りたいです。

手元に置いて好きなときに読みたくて、グラフかごしまの定期購読を始めました。持ち歩くにもちょうどいいページ数だと感じています。記事に関しては「ひと最前線」が特におもしろいです。イベント情報も参考にしていて、行けなかったイベントがあれば当日の様子を電話で聞いています。

あと、広告の代わりに小学校の子どもたちの絵を掲載してみてもいいように思います。バラエティに富んだ内容で今後も楽しみです。

(県内・女性)

ご意見、ご感想をお聞かせくださった定期購読者の皆さま、ご協力ありがとうございました。

グラフかごしまを今後ともよろしくお願いたします。

《平成26年度からの新企画》

新企画①



国民文化祭カウントダウン企画
「ひつとべー!かごしま国文祭」

平成27年度に鹿児島県で開催される国民文化祭に向けて、県内各地の取り組み状況やイメージソングなど国民文化祭に関する県内の様子を紹介いたします。

新企画②



かごしま減塩レシピ

「かんたん・ヘルシー減塩レシピ集」をもとに、生活習慣病などの予防などに効果的な食生活を目指し、毎号ひとつずつレシピを紹介していきます。

新企画③



島々もよう

鹿児島県は、数多くの離島がある県です。28の有人離島の魅力や特徴、風景などをそれぞれ紹介していきます。

新企画④



明治維新150周年カウントダウン企画
「私たちの明治維新」

平成30年に迎える明治維新150周年に関する企画です。今年度は「私たちの明治維新」と題し、明治維新を支えた女性たちを改めて紹介していきます。

鹿児島県の広報戦略

鹿児島県では、「子どもからお年寄りまでの県民にとって優しく温もりのある社会」の形成を目指し、「力みなぎる・かごしま」、「日本一のくらし先進県」の実現を図ることとしています。

県の施策を展開するに当たっては、多様化する行政需要や広がる県民ニーズに十分に対応するため、県民の皆さんと情報を共有し、県政に関する情報の積極的な提供に努め、説明責任を果たすとともに、県民の皆さんと対話しながら、一つ一つの地域の課題に添えていくような開かれた県政が必要となります。

そこで、平成26年度は次のような重点を置いて広報活動に取り組むこととしています。

○積極的かつきめ細やかな広報活動の展開

「知事と語る会」や「知事へのたより」、「県政アンケートモニター」などあらゆる機会を捉えて、できるだけ多くの県民の皆さんの声を把握し、その意向を県政へ反映できるように努めます。

○効率的かつ効果的な広報活動の展開

「グラフかごしま」や「県政かわら版」などの広報誌(紙)、新聞、テレビ・ラジオ、インターネットなどあらゆる広報媒体の特性を生かし、県民の皆さんに対して、県民の皆さまごまな施策などについて、わかりやすく、親しみやすく、かつタイムリーな広報に努めます。

・県内各地のイベントや観光情報など、鹿児島県が持つ個性や魅力ある情報をさまざまに機関と緊密な連携を図りながら、県内外に発信することに努めます。

皆さんにとって、よりよい広報の形を目指して取り組んでまいります。